

|          |  |      |       |
|----------|--|------|-------|
| 授業科目名    | 呼吸器疾患患者の看護   | 担当者  | 中山 典子 |
| 単位       | —  |      |       |
| 時間数      | 7時間  | 学年   | 1学年   |
| 授業形態     | 講義   | 開講時期 | 後期    |
| 授業の到達目標  | 疾患、病態を把握し、日常生活の援助と診療時の補助技術について学ぶ。経過別看護を理解し、援助技術を学ぶ。  |      |       |
| 授業の概要    | 呼吸器疾患患者の看護は、呼吸機能を最適化し、生命を維持することである。呼吸機能の維持または改善、感染予防、疼痛管理、患者教育、心理的サポートなどについて教授する。  |      |       |
| 授業計画     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 共通する看護<br/>呼吸器特有な症状、安静、環境、栄養、清潔、排便、感染予防</li> <li>2. 症状に対する看護</li> <li>3. 診察・検査を受ける患者の看護</li> <li>4. 治療・処置を受ける患者の看護</li> <li>5. 呼吸器疾患患者の看護</li> <li>6. 手術を受ける患者の看護</li> </ol> |      |       |
| テキスト     | 新看護学9 成人看護〔1〕 医学書院   |      |       |
| 評価の方法・基準 | 筆記試験 100点<br>循環器看護のテストとの平均点にて評価  |      |       |